

【会長挨拶】

まもなく2019年度が始まります。会員のみなさまにはご健勝のことと拝察いたします。昨年は、東京女子大学での第90回全国大会開催をはじめ、学会誌(和文号、英文号、支部統合号、プロシーディングズ)の刊行、海外研究者招聘後援事業など、多岐にわたる学会活動にみなさまのご協力を賜りました。厚く御礼を申し上げます。

新年度に入りますと、さっそく5月25日、26日の両日、第91回全国大会が安田女子大学(広島県)で開催されます。目下、大会準備委員会や開催校、事務局の諸先生により、鋭意、準備が進められております。プログラムにつきましては、本ニューズレターと合冊の「大会資料」をご参照ください(学会ウェブサイトからもご覧いただけます)。今年も、会員のみなさまの活発な研究交流や情報交換が展開されますよう、祈念致しております。

昨年は、ちょうど第1次世界大戦終結から100年、また日本では明治維新から150年という節目の年にあたり、国内外でさまざまな記念行事や記念出版がありました。日本英文学会の設立も1928年(前身の東京帝国大学英文学会発足は1917年)ですから、まもなく100周年ということになります。この間の文学や語学、教育研究の歩みを十分に咀嚼しつつ、新たな100年へ向けて、研究においても教育的実践においても、言葉の探究および人間の想像力と創造力の涵養を軸に、よく準備して態勢を整えて行く必要があるかと思えます。そうした中であって日本英文学会は、今後とも、会員のみなさまのさまざまなご要望を勘案しつつ、対象とする諸分野の研究活動と学術的交流の場を大切にしまいたいと考えております。会員のみなさまの更なるご支援をお願い申し上げます。

(原田範行)

【理事会報告】

◎理事改選選挙結果について

現本部理事任期満了に伴い、次期本部理事候補8名が各支部において選出されました。選挙へのご協力ありがとうございました。次期本部理事は、5月24日(金)に開催される評議員会での承認を経たうえで、正式に就任することになります。任期は2021年全国大会前日までの2年です。

次期本部理事候補は以下の方々です。

- | | |
|----------|----------------------------|
| 【北海道支部】 | 瀬名波栄潤(北海道大学) |
| 【東北支部】 | 大河内昌(東北大学) |
| 【関東支部】 | 原田範行(東京女子大学)
阿部公彦(東京大学) |
| 【中部支部】 | 内田恵(静岡大学) |
| 【関西支部】 | 新野緑(神戸市外国語大学) |
| 【中国四国支部】 | 吉中孝志(広島大学) |
| 【九州支部】 | 大橋浩(九州大学) |

◎次期会長候補選出について

定款に則り、各支部から選出された本部理事8名の互選による次期会長候補選挙が昨年12月に行われました。その結果、次期会長候補は現会長の原田範行氏に決定いたしました。原田氏の次期会長就任は、5月24日(金)に開催される評議員会での承認を経たうえでのこととなります。任期は2021年全国大会前日までの2年です。

◎第91回全国大会

第91回全国大会は、2019年5月25日(土)、26日(日)の両日、安田女子大学(広島県広島市安佐南区)において開催されます。多数の会員のご参加をお待ちしております。また開催校委員、開催支部委員の皆様にはご負担をおかけいたしますが、よろしく願い申し上げます。

◎全国大会期間中における託児施設の利用について

開催校、開催支部のご尽力により、第91回全国大会期間中には、以下のとおりに託児施設が開設され、英文学会会員の希望者専用にご利用いただけます。

日時：2019年5月25日(土)(12:00～18:00)

5月26日(日)(9:00～17:00)

場所：事前申込者には当日お知らせいたします。

委託託児業者：おうち保育わか

お問い合わせ、ならびにご利用のお申し込みは、本部事務局にて受け付けております。詳しくは学会ホームページ「情報公開」欄に掲載の「全国大会開催期間中の託児室開設規程」をご覧ください。締切は4月6日です。

◎終身会員制度について

2013年度より始まり、すでに81名のお申し込みをいただいております(2019年1月現在)。「終身会員規程」は学会ホームページ「情報公開」欄より閲覧できますのでご覧ください。お問い合わせ、ならびにお申し込みは本部事務局にて受け付けております。

◎事務局開室時間

2013年1月より本部事務局事務室の開室時間は以下のとおりになっております。

月曜日～木曜日、11時～16時

◎海外研究者招聘後援事業

英文学会では、2011年6月1日より、日本における英文学研究の国際化促進のために、海外研究者招聘後援事業を実施しております。該当する企画をお持ちの団体による応募を歓迎いたします。応募する団体は、申請書類を電子メール添付にて本部事務局あてにお送りください。なお同事業の応募規程、採択された事業の概要ならびに企画申請書は、学会ホームページ「情報公開」の「海外研究者招聘後援事業規程」欄で閲覧できます。

2018年度は申請がございませんでした。

◎会員著書案内

英文学会では、本部事務局あてに会員から著書を献本いただいた場合、学会ホームページに著書紹介を出版から2年のあいだ掲載することができるようになっております。著書は会員独自の研究成果に限り、訳書等は対象外とさせていただきます。なお、著書案内に掲載された著書については、『英文学研究』編集委員会において書評対象の候補として検討させていただきます。ご希望の方は、次の情報を本部事務局までメールでお寄せください。

1. 著書のタイトル、出版社、出版年
2. 著書の内容の梗概1,200字程度
3. 目次

会員の皆様、著書を出された方は、どうぞふるってこの著書案内コーナーをご利用くださるようお願いいたします。2019年1月現在、会員による著書24冊が学会ホームページ「会員著書案内」欄で紹介されております。ぜひご覧ください。

【2019年度シェイクスピア祭のお知らせ】

2019年度シェイクスピア祭を、日本英文学会・日本シェイクスピア協会共催にて、下記のとおり開催します。一般公開(事前予約不要)、入場無料です。ふるってご参加ください。

日時：4月20日(土) 13:00～16:30

場所：早稲田大学戸山キャンパス 36号館
382教室(予定)

プログラム：

13:00～ ご挨拶

13:10～ トーク：「シェイクスピア作品を演出されて～シェイクスピア作品を演出して～」

山崎清介氏(子供のためのシェイクスピアカンパニー・演出/俳優)
聞き手：冬木ひろみ氏(早稲田大学教授)

15:00～ 講演：「シェイクスピアとイスラム世界」

勝山貴之氏(同志社大学教授)

【大会準備委員会からのお知らせ】

◎研究発表応募について

第91回大会の研究発表に応募された方々は、英文学14名、アメリカ文学8名、英語学6名、英語教育学1名の総勢29名でした。前年度実績である48名(英文学25名、アメリカ文学15名、英語学4名、英語教育学4名)からは大幅に減少いたしました。次回大会ではより多くの会員の皆様からご応募いただけますことを期待しております。

なお、過去の大会において、大会当日に発表タイトルを変更して発表される方や、発表要旨の校正段階で大幅な修正を試みられる方がいらっしゃいました。大会準備委員会では、発表タイトルおよび発表要旨を含め、応募原稿に基づいて審査・銜衡を行っております。大会準備委員会より依頼・要請した場合を除き、応募後のタイトルの変更はご遠慮いただいております。発表応募の際には、この点をどうぞご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

◎日本英文学会第91回大会前夜祭：『真夏の夜の夢』鑑賞会のご案内

2019年の日本英文学会全国大会では、開催支部である中国四国支部企画とし5月24日(金)に前夜祭を以下のように開催します。ふるってご参加ください。本企画は県立広島大学との共催です。

International Theatre Company London (ITCL) 2019 ジャパンツアー公演
William Shakespeare, *A Midsummer Night's Dream*

日時：2019年5月24日(金)

整理券配布 17:30 開場 18:30

開演 19:00 休憩あり 終演 21:30 予定

日本語字幕付き

場所：広島県民文化センター

1階多目的ホール (530席)

(〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3 電話082-245-2311)

・広島空港からリムジンバス約60分 「広島バスセンター」徒歩3分

- ・広島駅からバス約10分 「広島バスセンター」徒歩3分
 - ・広島駅から市電約10分 「紙屋町西」徒歩2分
 - ・アストラムライン 「本通」駅徒歩2分
- チケット料金(全席自由席)：
- ・中国四国支部会員、中国四国支部準会員 無料
 - ・日本英文学会他支部会員 1,000円 (英文学会会員用席は約200席を確保予定)
 - ・一般 大人2,500円 学生1,500円(チケットぴあにて約100席分を販売予定です。広島公演Pコード：492807。詳細は学会ホームページ等をご覧ください。
 - ・小学生以下のお子様をお連れの場合、学会員1名につきお子様1名まで無料となります。ただし、観劇中の静粛には責任をお持ちください。

事前申し込みについて：

- ・日本英文学会会員の方は、日本英文学会および日本英文学会中国四国支部のホームページにて事前申し込みを行い、自動返信メールのコピーを当日受付で提示し、チケットと整理券をお受け取りください。事前申し込みは5月19日(日)までをお願いいたします。
- ・当日参加の場合は、日本英文学会会員は受付にて本人確認のできるもの(大会資料送付用封筒でも可)をご提示の上、チケットと入場整理券をお受け取りください。ただし、満席の場合は入場をお断りすることがあります。

以上に関するお問い合わせは広島大学・吉中(elsj.oberon@gmail.com)まで。

◎ハンドアウトのホームページ掲載

学会ホームページ(<http://www.elsj.org>)に、シンポジウムや研究発表の発表者からお送りいただいたハンドアウトを掲載いたします。掲載を希望される方は、ハンドアウトのファイルを大会準備担当書記(etaikai@elsj.org)までお送りください。大会前に掲載を希望される場合は、大会当日3日前(2019年5月22日(水))までにご送付をお願いします。充実した大会にするた

めに、大会発表者の皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

◎紀要等展示室

第91回大会においても「紀要等展示室」を一般会員控室(5号館1階カフェテリアこもれび(東側))に併設いたします。目的は、会員の皆さまが紀要等を交換する場を設け、会員間の交流の機会を確保することにあります。展示可能なものは、ご自分の論文の掲載された紀要、学会機関誌、雑誌等、またはその抜き刷り、および書籍等です。会員の皆さまの積極的なご参加を歓迎いたします。

展示をご希望の方は、当日、展示物をご準備のうえ、展示室に用意された机に、ご自分で展示ください。展示物の搬入、展示、回収は、すべてご自分の責任においてお願いいたします。展示物の紛失等に関して、大会準備委員会、学会事務局および開催校は、いっさいの責任を負えません。また、開催校への展示物の送付は、保管等の責任を負いかねますのでご遠慮ください。

◎特別研究発表候補の募集

大会準備委員会では特別研究発表の候補者に関するご提案を、以下の要領で公募しております。ご提案がある場合は、大会前年の8月31日までに大会準備担当書記(etaikai@elsj.org)まで、以下の所定の書類をお送りください。

〈特別研究発表の(募集)要領〉

- (1) 発表時間は1時間
- (2) 資格は、海外の大学等で専任の職を持っていること
- (3) 謝礼は2万円(税込み)。その他、国内に限った交通費(要領取書)
- (4) 司会は原則として紹介者が行う

〈応募の必要書類〉

- (1) 候補者の略歴、主要業績リスト
- (2) 発表題目および発表要旨

採否の決定は、大会準備委員会で9月末日までに行い、決定次第ご提案者にご連絡差しあげます。

◎第92回大会(2020)ワークショップの応募開始

2020年に開催する第92回大会ワークショップの応募を開始しております。ワークショップはシンポジウムに準ずるもので、開催時間は当面、大会2日目午後の特別講演/シンポジウムの時間帯(2時間半程度)を予定しています。企画数の上限は当面3本程度とし、企画案は分野バランス等を考慮して大会準備委員会で選考いたします。

第92回大会分の応募締切は、2019年4月末日です。応募をご希望の方は、学会ホームページ(<http://www.elsj.org>)に掲載されている応募要領をよくお読みのうえ、同ホームページよりダウンロード可能な応募フォームその他の書類をそろえて、大会準備担当書記(etaikai@elsj.org)までお送りください。

ワークショップはまだ新しい試みですので、より良いかたちを柔軟に模索しながら継続していきたいと考えています。会員の皆さまのご協力をお願いいたします。

◎宿泊予約について

JR広島駅周辺およびアストラムライン本通駅周辺のホテルは、大会会場へのアクセスが簡便です。ただし、ホテルの数は限られていますので、早めの宿泊予約をお勧めいたします。

◎大会当日の昼食について

安田女子大学の学食に特別営業をしていただきます。営業時間は両日ともに11時から14時45分です。また、学内のコンビニエンスストアも営業いたします。大学周辺には食堂やコンビニエンスストアが少ないため、積極的にご利用いただければ幸いです。

【編集委員会からのお知らせ】

◎投稿状況

『英文学研究』は、和文号(12月刊行)、英文号(3月刊行)の年各1冊という刊行形態となっており、和文号、英文号それぞれに投稿の締切が設定されております。昨年9月の英文号の締切までには、16本の英文論文が寄せられ、うち3本が採用されました。本年4月1日投稿締切の和文号にも、多数の投稿があることを願っています。

◎優秀論文賞について

この賞は『英文学研究』(和文号、英文号)に掲載された論文の中から、特に優れた論文に授与されるものです。昨年9月締切の英文号では、残念ながら「該当論文なし」となりました。

◎第42回新人賞論文募集

4月30日締切で、第42回新人賞論文を募集しています。第34回より佳作にも賞金5万円が授与されるようになりました。斬新なアイデアをお持ちの若手研究者の方々にはふるってご応募いただければ幸いです。若々しく野心的な論考を期待しております。応募される方は、上記学会ホームページ、あるいは『英文学研究』第95巻(和文号)で応募要領をご確認ください。

◎委員の交代

3月末日をもって大島由起子、木原善彦、小塚良孝、舌津智之、田村幸誠、土橋善仁、中井亜佐子、松井優子、吉野由利、の各氏が任期満了によりご退任となります。長い間ありがとうございました。

任期満了でご退任される委員の後任には、小川公代(上智大学)、金津和美(同志社大学)、小池剛史(大東文化大学)、秦邦生(青山学院大学)、住吉誠(摂南大学)、高尾直知(中央大学)、戸谷陽子(お茶の水女子大学)、富澤直人(山形大学)、長岡真吾(福岡女子大学)の9氏が選ばれました。任期は4月1日からの3年です。どうぞよろしくお願いいたします。

【本部事務局からのお願い・ご報告】

◎会費納入と刊行物発送について

会費(一般会員8,000円、学生会員5,000円、協賛会員10,000円)を滞納しても、ただちに会員資格を失うことにはなりません。退会届が出されない限り、会費の納入が滞っても、2年間引き続き刊行物をお送りいたします。資格を失ったのちも、未納分の会費については支払い義務があり、その分をお支払いいただかない限り再入会できませんので、ご注意ください。

会費の納入状況が不確かな場合には、メール(ejimu@elsj.org)・電話・ファックスなどで、事務局までお問い合わせください。重複して会

費を支払われますと、払い戻しなどに余分な手数料がかかってしまいますのでご注意ください。

会費の納入忘れを避けるためにも、「郵便局自動払込みによる会費引き落とし」のご利用を強くお勧めしております。郵便局(ゆうちょ銀行)に口座をお持ちでしたら、事務局からお送りする書類に記入して、ご返送いただくだけで簡単に利用できます。領収書も、ご請求があれば学会より発行いたします。ご利用をご希望の方は、メール(ejimu@elsj.org)・電話・ファックスなどで、事務局までご連絡ください。

ゆうちょ銀行の料金改定により、振込手数料5万円未満の手数料が、振替用紙の場合、従来の130円が200円に、ATMの場合、従来の80円が150円に変わります。郵便自動引落の場合は、従来の25円が54円に変わります。ご注意ください。

◎全国大会の受付業務について

全国大会当日の受付業務は、以下の時間と内容となります。なお、2008年度より、会費の納入の取り扱いを廃止しております。さまざまなトラブルを未然に防ぎ、会員の皆さまに大会プログラムに専念していただくための方策ですので、ご理解のほどをお願い申し上げます。

※受付時間：5月25日(土) 12:00～16:00
5月26日(日) 9:30～11:30

- 1) 当日会員の受付
非会員の方々でも、当日会員費1,000円をお支払いいただければ、『大会資料』を受け取り、すべてのプログラムに参加できます(ただし懇親会は、余裕がある場合に限って参加可能です)。後日、一般会員もしくは学生会員として正規にご入会いただく場合には、当日会費の領収書があれば、当該年度会費から1,000円を差し引かせていただきます。
- 2) 郵便局自動払込み領収書の発行
郵便局自動払込みをご利用の方には、ご希望により受付にて領収書をお渡しいたします。ご希望は自動払い込み申込時に伺っておりますが、お忘れの方はメール

(ejimu@elsj.org)・電話・ファックスなどで、事務局までご連絡ください。すでにご希望を頂いている会員の方は、郵送費の経費削減のためにも、ぜひ受付にお立ち寄りください。

- 3) 変更届の受付
ご住所やご所属等に変更がある場合は、変更届をご提出ください。
- 4) 出張証明書の発行
ご所属の大学で公費出張をなさる場合の出張証明書を発行いたします。ご入用の方は受付にてお申し付けください。

◎全国大会懇親会の予約方法について

第86回全国大会より、懇親会の予約を学会ホームページからの受付に統一しております。詳しくは、本大会資料掲載の「第91回大会懇親会のご案内」をご覧ください。

◎入会・退会の手続きについて

入会・退会の手続きにつきましては、学会ホームページにて詳しくお知らせしておりますが、あらためて下記にご案内いたします。

《新規入会の手続き》

新規にご入会いただく場合には、本部事務局へご連絡ください。(1)ウェブ入会フォームの利用、(2)電子メールによるお申し込み、(3)ファックスや郵送によるお申し込みの3つの方法があります。

- 1) ウェブ入会フォーム：学会ホームページ上のウェブ入会フォームのページから必要事項を記入のうえ、お申し込み内容を送信してください。
- 2) 電子メールによるお申し込み：学会ホームページ上の電子メールによる入会申し込みのページをご参照いただき、そこに用意されている「申込書」の書式をご利用ください。
- 3) ファックスや郵送によるお申し込み：学会ホームページ上のファックスや郵送による入会申し込みのページをご参照いただき、そこに用意されている「申込書」の書式をご利用ください。

お申し込み内容に応じて、事務局より、郵便振替用紙もしくは郵便局自動払込利用申込書のいずれかが、ご指定いただいた住所に送付されます。郵便振替用紙をお送りした場合は、会費をお振り込みいただいた時点で入会とし、また、郵便局自動払込利用申込書をお送りした場合には、これを事務局あてにご返送いただいた到着日をもって入会として扱います。研究発表への応募や論文の投稿などの資格も、これに準じて発生することになります。

《退会の手続き》

会員は、退会するときは、退会届を提出しなければなりません。また、2年間にわたって会費を滞納した場合は、会員の資格を失うことになります。(逆にいえば、会費を納めなくても2年間は会員扱いになり、当学会の学術誌や刊行物の送付を継続いたします。)資格を失ったのちも、未納分の会費については支払い義務があり、その分をお支払いいただかない限り再入会できませんので、ご注意ください。

退会のご意思をお持ちの場合には、速やかに、ウェブ連絡フォームやメール等で事務局までご連絡いただき、どの年度をもって退会とするかをご指示ください。なお、本部のみ、支部のみを退会することはできません。詳細は学会ホームページ「退会の届け出」欄をご覧ください。

◎学生会員の皆さまへ

学生会員の皆さまには事務局から以下の2点をお願いしております。

- 1) 毎年度4月末日までに学生証の写しを送付すること
- 2) 郵便局自動払込みの申し込みをすること

すでに学生会員となっており、引き続き2019年度も学生会員の身分を継続希望の方は、4月末日までに、2019年度有効の学生証の写しを、メール添付PDFファイル、あるいはファックスにて、本部事務局あてお送りください。確認のうえ、2019年5月中旬に学生会員としての年会費を引き落とします(郵便貯金残高をご確認ください)。なお、上記2つの条件を満

たさない場合、一般会員に身分変更するなどの措置をとらせていただくこととなりますので、ご注意ください。

また、身分に何らかの変更が生じた場合や、留学等で長期間海外に出られる場合などには、事務局までその旨ご一報ください。

◎各種変更に関するお願い

氏名、住所、電話番号、メールアドレス、所属、身分、所属支部などに変更が生じた場合には、お手数ですが、事務局まで速やかにご連絡ください。とりわけ、氏名と住所の変更は、会費の引き落としや刊行物の配送に支障をきたします。お早めにお知らせください。

◎夏休み中の事務連絡について

本部事務局は、7月27日より8月31日まで基本的に夏休みとさせていただきます。この間の学会へのご連絡は、郵便、ファックス、電子メールにて受け付けておりますが、ご回答までに日数がかかることもあります。予めご了承ください。

◎次回のニューズレターについて

次回のニューズレターは、2019年9月中旬刊行予定の『支部大会資料統合版』の巻末に掲載される予定です。なお、それまでの間に公開すべき情報は、随時学会ホームページにて告知いたします。

◎次期事務局構成

2019年度本部事務局は下記のメンバーで構成いたします。ただし、全国大会終了後の5月末までは現事務局が「主」、新事務局が「副」として業務にあたります。6月1日以降は、全面的に新事務局に移行します。

事務局長	岩田美喜(立教大学)異動
事務局長補佐	武田将明(東京大学)
会計補佐	川崎明子(駒澤大学)
編集担当書記	張替涼子(東京理科大学)留任
大会準備書記	吉村理一(九州大学)
ウェブ担当	小林広直(東洋学園大学)

事務局は原田会長のもと、英文学会が会員の皆さまの優れた研究・教育の成果を発表することのできる場であり続けるため努めてまいります。今後とも、会員の皆さまのご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。なお、現事務局にこれまで賜りました多大なるご支援に、この場をお借りして篤く御礼申し上げます。

日本英文学会事務局

佐藤和哉・岩田美喜・深谷素子・
張替涼子・西原貴之・倉林秀男